

# 11/19・20(土) 若草福祉まつり 2011

福祉活動への理解を深めようと、みんなが楽しく、絆を深め、をテーマに「若草福祉まつり2011」を開催します。

【場所】市総合福祉センター・ハーモニープラザ(若草町)▼駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください  
【内容】左表のとおり▼20日のキャラクターショーは整理券が必要です。11月5日(土)〜18日(金)(無休)までの9日、21時に市総合福祉センター1階事務所で配布します



障がい者団体によるバザー

日	時間	主な内容
11/19(土)	10:00~10:15	開会式
	10:30~12:00	ボランティア団体発表会
11/20(日)	10:15~15:00	ルンルン喫茶、お茶席、七宝焼体験、昔の遊び、要約筆記体験、余剰品販売、フラワーセラピー体験、レクリエーション遊び、ペタンク体験、子ども映画祭、手話を学ぼう
	10:30~11:30	仮面ライダーフォーゼショー(1回目)・お手持ちのカメラによる撮影会
	13:00~14:00	仮面ライダーフォーゼショー(2回目)・お手持ちのカメラによる撮影会
11/19(土)	14:30~15:00	お楽しみ抽選会
	10:00~15:00	ペタンク競技紹介、マッサージ、車いす体験、子どもの遊び場、点字を学ぼう、押し花体験
11/20(日)	10:15~15:00	介護・健康相談コーナー、障がい者団体などによるバザー、サロン作品展、陶芸販売、スタンプラリー、手すき和紙体験コーナー、各種屋台・物産・食べ物コーナー
11/20(日)	10:00~15:00	

92121111・FAX 94144088  
お問い合わせは、市社会福祉協議会

## 参加者募集

### 帰りの旅客船賃料無 里島めぐり

【期間】11月2月〜9時10分  
三津浜港発・9時25分高浜港発フェリーに乗船し、神浦港で下船  
【内容】中島でみかん狩り  
【定員】5人(応相談)  
【料金】中学生以上1000円



みかん狩り☆青い海と空を見ながら☆

円(お土産付き)、小学生800円、未就学児無料▼申し込み弁当別途1000円で注文可(要予約)  
【申し込み】参加希望日の1週間前までに、電話で宝山亭(小田) ☎080・6392・0741へ

お問い合わせは、中島支所 ☎9971841・FAX 9971585へ

### 参加者募集 国際交流市民ボランティア入門講座

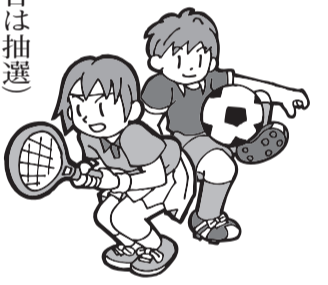
国際交流関係のボランティア活動に関心のある人を対象に「国際交流市民ボランティア入門講座」(2回連続講座)を開催します。  
【日時・内容】12月10日(土)16時〜17時、「できることから始めよう!無理しない地域での国際交流ボランティア」▼17日(土)14〜16時、「国際交流活動ガイドダンス」

【場所】コムズ(三番町六丁目)内会議室  
【定員】60人(先着順)  
【料金】無料  
【申し込み】12月3日(土)までに、電話またはeメールでまつやま国際交流センター ☎informic@dokidoki.ne.jpへ  
お問い合わせは、まつやま国際交流センター ☎2025・FAX 9312041へ

### まつやまキッズスポーツクラブ「つばさ」メンバー募集

幼児期にいろいろな種類のスポーツを体験することで運動・脳力を鍛えるため、「まつやまキッズスポーツクラブ「つばさ」」を開設します。今回、そのメンバーを募集します。  
【対象】市内在住の年中・年長組の幼稚・保育園児  
【内容】サッカー・体操・バスケ・テニス・エアロビクス・陸上・テニス・エアロビクス・スポーツチャンバラなどのうち、1回2種目ずつ体験  
【日時】12月17・24日、平成24年1月21・28日、2月4日(全5回)。いずれも土曜日の9時30分〜11時30分。集合9時15分  
【場所】松山中央公園(市坪西町)屋内運動場  
【定員】60人(応募者多数の場合抽選)

【料金】2000円(登録料無料)  
【申し込み】11月1日(火)〜15日(必着)までに、はがきで氏名、年齢、幼稚・保育園名と年中・年長の別、保護者名、住所、電話番号を書いて、〒7900948市坪西町625-1(財)市体育協会「まつやまキッズスポーツクラブ」へ  
お問い合わせは、(財)市体育協会 ☎9686660・FAX 9687770へ



## DISCOVER RITOU 魅力を発見 里島



ところをあわせて

行知つとつと! 里島④(睦月島)

中島の東隣にある島「睦月島」のご紹介をしよう  
睦月島の人々は、大正から昭和の初期にかけて、模様様の伊予紬の行商で全国に足を運んでいたんだ。このスカイラインには「島四ヶ所」を巡るコースが設けられていて、途中、フェリーや貨物船が島と島の間を縫うように行き交う光景を見ることが出来るよ。特に夕日が空や海を真っ赤に染めながら島影に沈む光景は、言葉にできないくらい美しいんだ。

睦月島の人々は、大正から昭和の初期にかけて、模様様の伊予紬の行商で全国に足を運んでいたんだ。このスカイラインには「島四ヶ所」を巡るコースが設けられていて、途中、フェリーや貨物船が島と島の間を縫うように行き交う光景を見ることが出来るよ。特に夕日が空や海を真っ赤に染めながら島影に沈む光景は、言葉にできないくらい美しいんだ。

んきつ栽培や漁業が産業の中心になっているんだけど、長屋門を持つ家が数多く残っていて、当時の面影をしのぶことが出来るんだ。そのほかにも三輪田米山が書いた注連石や、カップルに幸せを呼ぶといわれる夫婦楠もあるよ。  
また島の中腹には、約15ヶ所の農道が8の字に走っている。「睦月スカイライン」の愛称で親しまれているんだ。このスカイラインには「島四ヶ所」を巡るコースが設けられていて、途中、フェリーや貨物船が島と島の間を縫うように行き交う光景を見ることが出来るよ。特に夕日が空や海を真っ赤に染めながら島影に沈む光景は、言葉にできないくらい美しいんだ。

### ミカンの季節到来

秋から冬にかけては、だんだん畑がみかん色に染まってくるんだ。この時期、島の人たちはとても忙しく働いているんだ。笑顔と活気にあふれているよ。島で採れたミカンはほっぺたが落ちそうなくらいおいしくて、ぼくもつい食べ過ぎちゃうんだよね。そうそう、みかん狩りの体験メニューもあるから、ぜひ足を運んでみてね。



睦月島から望む夕焼け

